

オオカミを見る目 広がる言葉 音読み・訓読み

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

秀	芯	幻	牙	溝	鈴	箋	兼	泡	桃	俗	粹	爽	臆	崩	被
シユウ	シン	ゲン まぼろし	ゲ きば	コウ みぞ	レイ すず リン	セン	ケン かーねる	ホウ あわ	トウ もも	ゾク	スイ いき	ソウ さわーやか	オク	ホウ くずーれる くずーす	ヒ こうむーる
秀	芯	幻	牙	溝	鈴	箋	兼	泡	桃	俗	粹	爽	臆	崩	被
秀	芯	幻	牙	溝	鈴	箋	兼	泡	桃	俗	粹	爽	臆	崩	被
一	一	く	一	、	ノ	ノ	、	、	一	ノ	、	一	ノ	、	、
⑩ 優秀 賞を得る	⑮ 体の芯 が冷える	⑭ 幻覚 症状	⑬ 歯の象牙 質	⑫ 側溝 のふた	⑪ 縁側の風鈴	⑩ 封筒と便箋	⑨ 兼ね備える	⑧ 水の泡	⑦ 桃の節句	⑥ 俗っぽい趣味	⑤ 無粋な質問	④ 爽やかな朝	③ 臆病な性格	② バランスを崩す	① 台風の被害
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	(ね)	()	()	()	()	(やか)	()	(す)	()

オオカミを見る目 広がる言葉 音読み・訓読み

その他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 参加者が 激増 する	()	①7 日本 古来 の楽器	()
② 危険を 招く	()	①8 岡山県産の 白桃	()
③ 言い方を 反省 する	()	①9 氷の 気泡	()
④ 研究の 在り方	()	②0 二つを 兼務 する	()
⑤ 更 に注目が集まる	()	②1 うそも 方便	()
⑥ 社会の 状況	()	②2 地球上の 万物	()
⑦ 立場が 異なる	()	②3 万全 を期する	()
⑧ 気に 留める	()	②4 議会の 発足	()
⑨ 適切 な判断	()	②5 一念 発起	()
⑩ 熊 の親子	()	②6 強欲 が災いする	()
⑪ 人望 が厚い	()	②7 二分の一の 確率	()
⑫ 気品と 風格	()	②8 率直 に述べる	()
⑬ 夏向きの 服装	()	②9 クラスを 引率 する	()
⑭ 鮮烈 に覚えている	()	③0 生命の 起源	()
⑮ 不真面目 に映る	()	③1 熟語 で言い換える	()
⑯ 事実に 基づく	()	③2 屋外 コンサート	()

オオカミを見る目 広がる言葉 音読み・訓読み

新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 台風のひが い	()	① 参加者がげきぞうする	()
② バランスをくず す	()	② 危険をまね く	()
③ おくびよ う な性格	()	③ 言い方をはんせい す	()
④ さわや か な朝	()	④ 研究のあり 方	()
⑤ ぶ す いな質問	()	⑤ さらに注目が集 まる	()
⑥ ぞ く っぽい趣味 <small>しゅみ</small>	()	⑥ 社会のじようき よう	()
⑦ ももの節句	()	⑦ 立場がこ こ となる	()
⑧ 水のあ わ	()	⑧ 気にとめ る	()
⑨ か ね 備える	()	⑨ てきせ つ な判断	()
⑩ 封筒とびん せん	()	⑩ くまの親 子	()
⑪ 縁側のふう りん	()	⑪ じんぼう う が厚い	()
⑫ そ っ こうのふた	()	⑫ 気品とふう かく	()
⑬ 歯のぞ う げ質	()	⑬ 夏向きのふ く そう	()
⑭ げん かく 症状	()	⑭ せんれ つ に覚えている	()
⑮ 体のしん が 冷える	()	⑮ 不まじ め に映る	()
⑯ ゆ う し ゆ う賞を得る	()	⑯ 事実にもと づく	()

オオカミを見る目 広がる言葉 音読み・訓読み

教科書に登場する漢字の書きの続き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 日本 <small>こ</small> らいの楽器 ()	□ 損害を <small>こ</small> うむる ()
② 岡山県産のはくとう ()	□ 岩がほうらくする ()
③ 氷のきほう ()	□ そうかいな気分 ()
④ 二つをけんむする ()	□ いきな着 <small>こ</small> なし ()
⑤ うそもほうべん ()	□ 努力がすいほう <small>き</small> に帰す ()
⑥ 地球上のばんぶつ ()	□ 晴雨けんようの傘 <small>かき</small> ()
⑦ ばんぜんを期する ()	□ 資料にふせんを貼る ()
⑧ 議会のほっそく ()	□ すすなりの見物人 ()
⑨ 一念ほっき ()	□ マリアナかいこう ()
⑩ ごうよくが災いする ()	□ ワニがきばをむく ()
⑪ 二分の <small>一</small> のかくりつ ()	□ まぼろしの記録 ()
⑫ そっちよくに述べる ()	□ ひせんきよけん ()
⑬ クラスをいんそつする ()	□ おくまん <small>長者</small> ()
⑭ 生命のきげん ()	□ おく面もなく自慢 <small>じまん</small> する ()
⑮ じゆく <small>ご</small> で言い換 <small>か</small> える ()	□ みんぞく学の本質 ()
⑯ おくがいコンサート ()	□ 雨がみぞ <small>に</small> 流れる ()